

令和 6 年10月27日執行
衆議院小選挙区選出議員選挙
— 第 3 区 —

選挙公報

投票日 10月27日 日
愛媛県選挙管理委員会

越智きよすみは、愛媛から日本の医療改革に取り組みます。

政策 1 へき地・離島における持続可能な地域医療提供体制の実現

- 「日本版家庭医制度」の導入による予防中心の医療の実現
- ICT(情報通信技術)・AI(人工知能)を駆使した地域医療の展開
- 医師の働き方改革・医療従事者の勤務環境の改善
- 南海トラフ地震を想定した災害医療対策

政策 2 北里柴三郎の志を受け継ぎ、低迷する日本の学術研究を再び世界レベルに

- 国の科学研究費倍増
- 研究者の安定的な雇用や研究環境を整備
- 大学運営費交付金の増額・ポストドクを含む研究者や大学院生の処遇改善
- 科学技術・イノベーション政策の推進

政策 3 子どもの視点に立った子ども・子育て政策の推進

- 妊娠・出産・子育てに関連した経済的支援
- ヤングケアラーとその家族への支援
- 児童虐待防止対策・いじめ問題への対応
- 障がいを持つ子どもたちへの包括的な教育支援

政策 4 労働者の雇用を守り、格差をなくすことで『分厚い中間層の復活』を目指す

- 非正規雇用の処遇格差是正
- 最低賃金時給1500円を目標とした段階的な引き上げ
- 低年金者の生活底上げ
- 解雇規制緩和に反対

人口減少や高齢化が進む地方では、医師不足に加え、医療機関は経営難による閉鎖や診療体制の縮小を余儀なくされています。その結果、地域住民の健康や生命が脅かされるだけでなく、地域経済のさらなる衰退を招くという悪循環が生じています。愛媛県も例外ではありません。

わたしは、今年6月まで、米国の研究機関で医学研究に従事していましたが、医師として得た知識や経験を活かして取り組むべき場所は、自分が生まれ育った愛媛県であると確信しました。そして、「ぼつとけん!!」(愛媛県の方言で「放っておけない」という意味)という強い思いから帰国し、政治家への道を選びました。

日本の医療改革は愛媛から



お越
ち
智
きよすみ
42歳

立憲民主党

比例代表は 立憲民主党へ 愛媛3区

宇和島市・八幡浜市・大洲市・西予市・伊予市
東温市・久万高原町・砥部町・松前町・内子町
伊方町・鬼北町・松野町・愛南町

私の決意

初当選以来、公約でお約束した「地方から日本を再生し、誇れる日本を創る」を目指し、日々まい進してまいりました。豪雨災害からの復興、高速道路の整備など、皆様とともに、一步一步着実に、結果を積み重ねてまいりました。日本の未来、ふるさとの未来を左右する重要な課題が山積しています。災害への備えを固め、農林水産業を底上げし、人口減少に立ち向かい、地域の賑わいと経済の活力を取り戻す。地方こそ成長の主役に。そして、日本の国を守り抜く。先送りできない課題に挑戦し、政策を前に進め、結果を出し続けてまいる決意です。政策を進める第一歩は、信頼回復です。ルールの厳守、政治資金の透明化と第三者によるチェック、そして国会議員本人への厳正な処分など、政治改革・党改革に真摯に取り組みます。政治の道志し、ひたすら歩き続けた2年間。国政の場に送りだしていただき、一心に走り続けた3年間。地域の実情を目に焼き付け、皆様の声をお聴きしてまいりました。私・長谷川じゅんじは、皆様から託していただいた声を胸に刻み、「未来への挑戦」を第一に、日本の未来のため、また、愛媛と国政との橋渡し役として、さらに力を尽くしてまいります。

最優先は

災害復興・国土強靱化

- ・平成30年7月豪雨災害からの復興
- ・南海トラフ地震対策の強化
- ・肱川・重信川の流域治水の更なる推進
- ・土砂災害防止対策の強化
- ・国土強靱化予算の増額

一次産業支援・経済活性化

- ・肥料・飼料・資材高騰対策
- ・食料安全保障の抜本強化
- ・地域資源を活かした観光まちづくり
- ・中小企業・小規模事業者支援
- ・高速道路の南予延伸・四車線化促進

人口減少対策・格差是正

- ・「人口戦略」の策定・実行
- ・出産費用の無償化の実現
- ・地方への移住・二地域居住の推進
- ・企業・大学・国機関の地方移転・誘致
- ・地方の医師確保、医療・介護・保育従事者の賃上げ

長谷川じゅんじ一期目の役歴

- 内閣 総務大臣政務官
衆議院 総務委員会、農林水産委員会、厚生労働委員会
自民党 愛媛県連会長
過疎対策特別委員会・事務局次長
消費者問題調査会・事務局次長
林政対策委員会・事務局次長
中小企業・小規模事業者調査会・幹事
水産総合調査会・幹事 など
議連 真珠振興議連・事務局長
しいたけ等特用林産振興議連・事務局長 など

プロフィール

生年月日 昭和43年(1968年)8月5日(56歳)
学歴 東京大学(法学部)卒業
略歴 平成3年自治省(現総務省)入省
中村時広知事1期目の副知事を務める
内閣参事官、総務省地方債課長
財務調査課長、地域政策課長などを歴任
令和3年10月総選挙にて初当選
令和4年12月新3区支部長に選任
総務大臣政務官に就任
趣味・特技 陸上競技(フルマラソン2時間49分のサブ3ランナー)

これまでの実績を活かし、これからも即戦力。

これまでの
実績



長谷川
じゅんじの
公約



facebook



Instagram



X(旧Twitter)



YouTube

長谷川じゅんじの活動は、ホームページやSNSで発信中 /

日本の地域の未来へ挑戦

総務大臣政務官
元愛媛県副知事
元総務省課長



は
せ
が
わ
長谷川じゅんじ

自民党

令和 6 年10月27日執行
衆議院小選挙区選出議員選挙
— 第 3 区 —

選挙公報

投票日 10月27日 日
愛媛県選挙管理委員会

政治とカネ、統一協会との癒着
大軍拡と増税、貧困と格差

政治のゆがみをただし

自民党政治をかえよう
CHANGE

1 政治をゆがめる裏金を許さず
徹底究明で根絶を

- 企業団体献金を禁止し、違反者には厳しい罰則を
- 大企業・大金持ち優遇の政治を、国民が主人公の政治に大転換を
- 万博・カジノ最優先で、地震や水害の「能登」の支援打ち切りは許しません

2 暮らしと経済を立て直す

- 中小企業支援と一体の賃上げと労働時間短縮で、すべての人に「自由な時間」を
- 消費税減税、社会保障充実、教育費負担軽減、暮らしを支え格差をただす財政改革を
- 食糧自給率向上、持続可能な社会への改革を

3 戦争国家づくりやめ
外交の力で平和をつくる国に

- 年間 8 兆円超の大軍拡ストップ。核兵器禁止条約に参加を
- 東南アジア諸国連合（ASEAN）と連携し、憲法 9 条生かした平和外交を

4 気候危機打開、原発ゼロへ伊方原発廃炉に

- 事故が起きてからでは手遅れになる原発は、今すぐ廃炉に
- 2030年までに石炭火力ゼロと再エネやと省エネに、本気で取り組もう

5 ジェンダー平等社会の実現を

- 男女賃金格差をなくす
- 選択的夫婦別姓制度の実現、多様性の尊重を
- 「痴漢ゼロ」、女性への暴力ストップ

プロフィール 1957年生まれ、愛媛大学工学部卒、党専従、大学在学時に党と出会う。
家族は妻。（現在）南予地区委員長。



西井 直人

にしい

なおひと

日本共産党

比例代表は日本共産党
とお書きください



衆議院小選挙区選出議員選挙・衆議院比例代表選出議員選挙・最高裁判所裁判官国民審査

投票日 10月27日(日)



投票時間は 午前7時から午後8時まで（一部地域を除く。）

今回の選挙から衆議院小選挙区の区割りが変わります！

旧選挙区（定数4）
【第1区】松山市（第2区に属しない区域）
【第2区】松山市（旧北条市・中島、久谷・浮穴等）、今治市、東温市、上島町、松前町、砥部町
【第3区】新居浜市、西条市、四国中央市
【第4区】宇和島市、八幡浜市、大洲市、伊予市、西予市、久万高原町、内子町、伊方町、松野町、鬼北町、愛南町



新選挙区（定数3）
【第1区】松山市（分割解消）
【第2区】今治市、新居浜市、西条市、四国中央市、上島町
【第3区】宇和島市、八幡浜市、大洲市、伊予市、西予市、東温市、久万高原町、松前町、砥部町、内子町、伊方町、松野町、鬼北町、愛南町



愛媛県選挙管理委員会

詳しくは 愛媛県選挙管理委員会 で 検索

